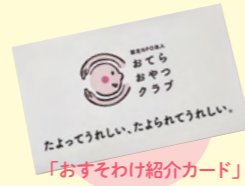


食料支援をご希望の方へ



毎月2回、
ほっと岡山で
お渡ししています。

毎月2回、ジャパンハーベストさんのご協力で、主に生鮮・冷蔵食品をご寄付いただき、ほっと岡山にてお渡ししています。ご希望の方は、まずご連絡ください。お問い合わせはお気軽にどうぞ。



「おすそわけ」を
ひとり親家庭へ。

ほっと岡山には毎月1回、NPO法人おてらおやつクラブを通じて、各地のお寺から「おすそわけ」が届いています。ひとり親家庭の自宅にも直接届く支援があります。「紹介カード」をお預かりしておりますので、ご希望の家庭の方やお問い合わせは、ほっと岡山までご連絡ください。

*おすそわけを受け取れる方は「18歳未満のお子さんがあるひとり親家庭」です。該当しない場合も、まずはお気軽にお問い合わせください。

ご感想・情報募集!



ほっとおたよりNEWSへのご感想やご意見など、いただくと嬉しいです。作っていく励みになります! お名前は匿名でも構いません。共有したい情報や掲載希望内容、表紙やイラスト、新コーナーのご提案大歓迎。皆さんとキャッチボールするほっとおたよりNEWSと一緒に作りませんか?



「相談するほどでもないかもしれない.....」

放射能が不安、健康被害のことを誰にも話せない...

岡山のことをわからない...

母子避難でもう限界

相談したいけど相談先が分からない

さびしい...

これから、どこで暮らしていこう...

[相談] 電話・来所・メールにて対応
[時間] 火・金・第2土 10:00~16:00

まずはお気軽にご連絡ください。秘密厳守ですので、ご安心ください。

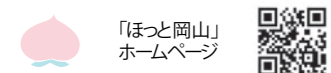
ほっと相談
専用ダイヤル

☎ 0120-566-311

[メール] hotokayama@gmail.com



ホームページやフェイスブック、YouTubeでも『ほっと岡山』の活動などをご覧ください。



「ほっと岡山」ホームページ



フェイスブック「hotokayama」



YouTube「ほっとチャンネル」



Instagram「hotokayama」



発行: 2026年1月31日
発行元: 一般社団法人ほっと岡山
〒700-0921 岡山県岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦1F
TEL: 070-5670-5676
FAX: 086-230-4561

©2026ほっと岡山 All Rights Reserved
禁・無断複写・転載



岡山からできる東日本大震災の被災者の支援

2026.2 2月号
No.78 [Take Free]

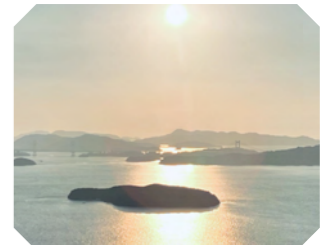
「ほっとおたよりNEWS」は、東日本大震災により岡山県へ避難されている方にむけて無料配布しています

編集・発行: 一般社団法人ほっと岡山
岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦1F
電話: 070-5670-5676
メール: office.hotokayama@gmail.com



岡山からできる東日本大震災の被災者の支援

今月のInstagram
インスタから



全国の避難者数
[令和7年12月5日復興庁調べ]

26,597人

岡山県の避難者数 796人

ほっとおたよりNEWS



今年も3月に集まります!

2026/3/8(日)10:30~14:30 岡山市

おかやま避難移住者交流会

「会えてよかった」。また来年もやろうね、とのことで、今年も集まります。お久しぶりの方も。初めましての方も。311をきっかけに岡山へ避難された方はどなたもお越しください。お昼ごはんも一緒にしましょう。



年に一度の大交流会。ご参加、お待ちしております!

お申し込み方法:
①右QRコードから もしくは ②ほっと岡山
メール hotokayama@gmail.com / 電話 0120-566-311
にてお申し込みください (お申し込み締切 3/2)



レポート



ほっと岡山レポート

イベントやお茶会の模様をお伝えします。

1/10(土) 岡山市

広域避難者支援基盤強化プロジェクト 成果報告シンポジウム

これまでの大災害では、被災地を離れた広域避難者が多数発生してきました。南海トラフ地震のような今後の災害でも同様の事態が懸念されます。その際、どのように支援を行えば良いのでしょうか。それについて、全国の避難者、支援者の方たちから声を伺い、何が問題かを明らかにして、2年間に渡り、課題解決のための研修をメインとしたプログラムを実施してきました。その成果と課題を報告するシンポジウムを先日開催しました。

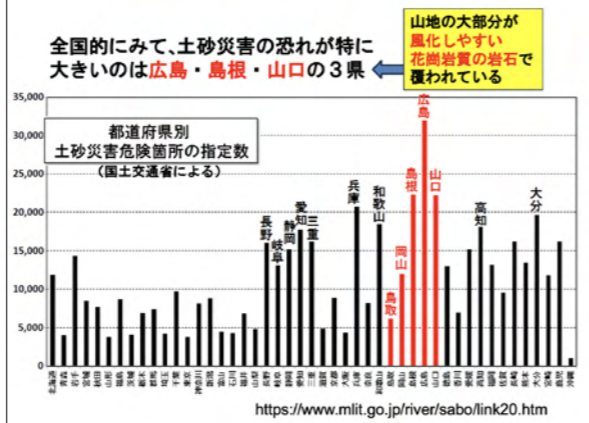
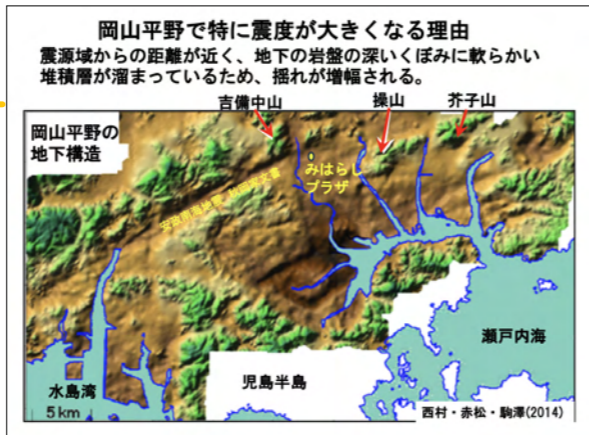
基調講演として、元岡山理科大学教授 総合情報学部生物地球システム学科の西村敬一先生に、「南海トラフ地震による被害想定」をテーマに、中国地方で南海トラフ地震が発生すると、どのような被害や影響を及ぼすかについて解説いただきました。

あらためて、岡山の土地が内陸まで液状化が懸念されることが、過去の災害から明らかになっており、会場となった岡山ドーム周辺も被害が大きい可能性があることがわかりました。また、土砂災害の頻発の高さも知り、災害への対策をあらためて検討する必要性を感じました。

そして、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授でもあり、ほっと岡山の理事でもある青田良介先生からは、「広域避難者への支援とは」をテーマに、これまでの広域避難の特徴や、どのような支援が有効的かについて講話いただきました。まだまだ法整備もされていない「広域避難」の問題について、当事者の思いや声をしっかり反映させ、よりよい制度や支援になってほしいと思いました。

最後にパネルディスカッションとして、「中国地方における広域避難者支援を考える」と題し、同じくほっと岡山の理事でもあり、川崎医療福祉学部医療福祉学科准教授の田並尚恵先生、青田先生、はつとりで中国地方で広域避難者が発生した際の支援のあり方等について、討論しました。

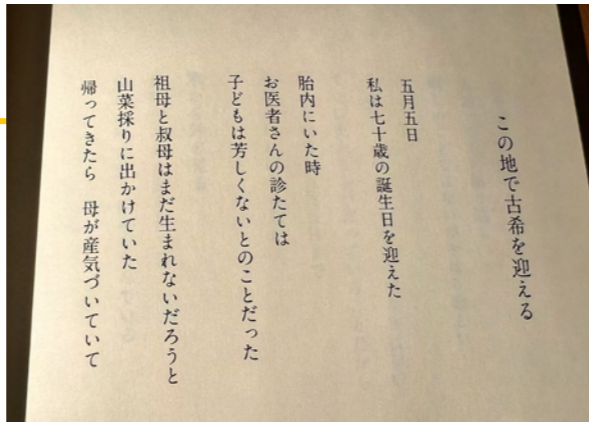
遠くは岩手県で沿岸からの避難者受け入れ支援を実施してきた団体の方のご参加や、オンラインでも全国の方にご参加いただきました。ありがとうございました。



北村雅さんから詩集『ふるさとを奪われて』をご恵送いただきました。



福島県双葉町から栃木県へ避難された、北村雅さんから詩集が届きました。「原発事故」をテーマに5年前から詩を書き始めたそうです。それまでは書こうとは全く思わなかったとのこと。「知ってほしい、見てほしい、忘れないでほしい、現実起こったことを。」その言葉と、詩にしたためられた日々の言葉が、その意味を伝えるように感じました。ほっと文庫でお読みいただけます。



連続ウェビナー 東京電力福島第一原発事故から15年 私たちの課題は何か

主催 NPO法人原子力資料情報室 連絡先: contact@cnic.jp

- 2/12 THU 14:00-15:30 福島第一原発事故原因 わかったこと、わからないこと
福島第一原発事故の原因はいまだにわからないことが多く存在します。あの時、何が起ったのでしょうか。
上澤 千尋 | 原子力資料情報室
- 2/19 THU 14:00-15:30 福島第一原発の廃炉と放射性物質の拡散
福島第一原発は本当に廃炉できるのでしょうか。また廃炉中に放出される放射性物質はどうなっているのでしょうか。
松久保 肇 | 原子力資料情報室
- 2/26 THU 14:00-15:30 市民が作る環境放射能データベース
福島第一原発事故後、各地の市民測定所の測定結果をまとめるデータベースが構築されました。生活者の立場から市民は何ができるのでしょうか。
中村 奈保子 | みんなのデータサイト
- 3/5 THU 14:00-15:30 科学技術とどう向き合うか
福島第一原発事故と復興の中で、活発なリスクコミュニケーションが行われています。市民は科学技術とどう向き合うことができるのか考えます。
八巻 俊憲 | 武谷三男史料研究会

お申し込み方法
※当日はZOOMで配信を行います。
※各回ごとにQRコードもしくは原子力資料情報室ウェブサイト https://cnic.jp よりお申し込みください。
※参加費：無料 (ご寄付を歓迎いたします)

① 防災語り会オープン講座 今できる準備を確認しましょう!!

女性の視点を取り入れた 防災と避難所運営を考えよう!

誰一人取り残さない防災について、女性の視点で日頃から大切なことをお伝えします。

日 時: 2月7日(土) 10:00~12:00
講 師: 一般社団法人ほっと岡山代表理事 防災士 はつとりいくよさん
参加費: 無料 申込み: 不要

② 防災パネル ロビー展

『誰一人取り残さないジェンダー視点で考える防災』
期 間: 1月29日(木)~2月15日(日)

さよなら原発神戸アクション 主催

あなたの暮らしに 放射性金属がやってくる!? @zoom茶話会

講師 ジャーナリスト まさのあつこさん (福井から 宮崎真真さん)
日 時 2026年 2月7日(土) 19:00~21:00 ※要申込み(参加費無料)

クリアランス金属をご存じですか? 安売りの金属のこと?と思うかもしれませんが、リサイクルされる放射性金属のことです。どこでリサイクルされるの?原発敷地内?と思うかもしれませんが、すでに私たちの生活圏に入ってきています。どれほど危険なの?と心配です。1キロ当たり100ベクレル以下という「クリアランスレベル(再利用が許される基準)」があり、それ以下のものが「クリアランス物(金属ならクリアランス金属)」と呼ばれます。1ベクレルとは、1秒間に1本放射線を出す能力のことです。例えばクリアランス金属が10キロ使われているベンチがあれば、1秒間に1000本の放射線を出している可能性があるということです。どうしてそのような金属をリサイクルするのか...それは古くなった原発の廃炉の過程で出てくる放射性廃棄物をゴミとして処分するコストを減らし、リサイクルしてビジネスにしたいという原発推進側の都合です。リサイクルを容易にするために、これまでの制度が緩められ、新たな環境汚染が危惧されています。

日 時: 2026年2月7日(土) 19時~21時
会 場: Zoom
お 話: まさのあつこさん(ジャーナリスト) 福井から 宮崎真真さん
参加費: 無料(カンパ歓迎) 締切2/5
申し込み: 要(nonukekobe311@gmail.com)

ほっと岡山スタッフの近況報告を、ゆるゆるお伝えするコーナー 今月のスタッフだより

毎日寒い日が続いています。私は温泉に入るのが好きなので、岡山県北で雪を見ながらの温泉入浴が憧れです!今年こそは実現したいです。(Nより)

最近地震が多いですね。昨年12月にも青森で地震がありましたが、今度は島根で地震があり、当時自分が居た倉敷でも震度4を観測し、思わず頭を伏せてしまいました。この様子だともしかすると南海地震が起こる日が近いかもしれないと心配です。引き続き遠くないいつかに起こる天災に最小限でも備えていきましょう。(S)

立命館大学のアンケート調査へご協力いただきありがとうございました。まだ投函されていない方、また調査に協力したい方は、2月末日まで締切が延長しています。よろしく願いいたします。「何度伝えても変わらない」「言っても無駄だ」という声をたくさん聞きました。私も同じ思いで苦しくなります。しかし、同じことが繰り返されることが、これまでの公害問題や加害者がいる問題では必ず起きるとわかりました。問題を明らかにして、苦しみや困難を繰り返さないようにするための第一歩が当事者の声です。この働きかけを続けていくためにも、ほっと岡山を続けなければと鼻の穴を膨らませています。膨らませつつ、春からどうしたらいいのか、胃がきりぎりしています。(そして一人で考えるのは過酷なので、ご意見待っています。。はつとり)

東日本大震災・原発事故から15年。あの時、何が起きたのか。福島・南相馬で暮らしながら、高村美春さんは語り続けます。「伝えることは、傷を残すこと」という言葉が心に残ります。語り手の声に耳をすます「311ちいさなお話会」、どうぞお越しください。



福島県南相馬市で語り部活動を続けている高村美春さんのお話会。

311ちいさなお話会 vol.6

わたしは今日も語る。



2/22 (日) 14:00-16:30

日時: 2/22(日) 14:00~16:30 参加: 無料(カンパ制・ご協力お願いします)

場所: ほっと岡山 交流スペース 定員: 20名

岡山市北区東古松1-14-24コーポ錦1階 申込み: ①ほっと岡山 ②左上QRコード

主催・お問い合わせ: 一般社団法人ほっと岡山 Tel: 070-5670-5676 | Mail: hotokayama@gmail.com

アクセス: 大元駅、清輝橋駅より徒歩13分 / バス停「岡山大学病院」徒歩5分 / P4台

参加お申込みの締切は2/20(金)

おはなし: 高村 美春さん

南相馬市原町区在住。2011年3月11日南相馬市にて被災。当時末子が4歳。子供たちだけ逃がし、自分は仕事に戻る。その後自身も避難し、爆発をした福島第一原子力発電所から20%~30%内の南相馬市原町区(屋内退避→緊急時避難準備区域)に戻る。2011年11月、被災地バスツアーを企画し放射線や避難の難しさを語りはじめ、いつからか「語り部」と言われるようになり現在も当時の事を語り続けている。現在はふくしま語り部ネットワーク会議に所属し、全国へ派遣される。防災士。仕事は福島県教育庁文化財課南相馬市駐在 会計年度任用職員。猫7匹と暮らす。



震災から15年。被災された方、避難を余儀なくされた方、また被災地に向けて、お一人おひとりの心を寄せたメッセージをキャンドルの「ともしび」に添えます。あの日から大きく変わった日々を過ごされている方もどなたも、どうぞ想いをお寄せください。

会場では、あったかな芋煮を準備します

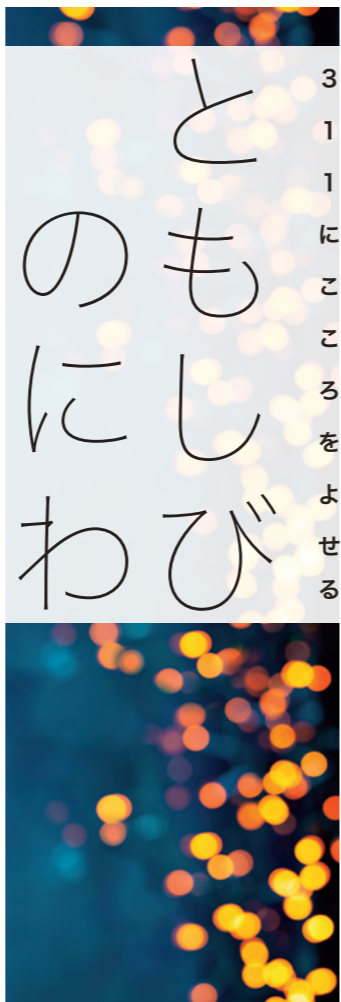
日時 ● 2026年3月11日(水) 14時30分~20時00分
● (14時46分黙祷)
場所 ● ほっと岡山交流スペース (岡山市北区東古松1-14-24)
参加 ● どなたでもどうぞお越しください

14:46 黙祷

17:00 キャンドル点灯
20:00 終了

白いアロマキャンドルにメッセージをお寄せください。イベント終了後、キャンドルはお持ち帰りいただけます。

当日はほっと岡山の駐車場が使用できません。お近くのパーキング・公共交通機関等ご利用ください。

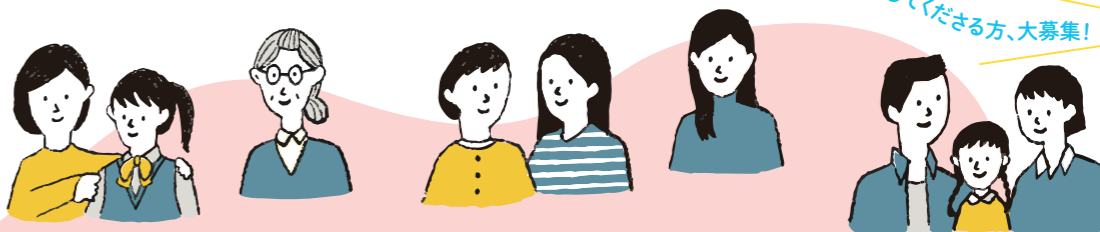


ご参加お待ちしております!

イベントのご案内

今年も3月に集まります!

一緒に準備して下さる方、大募集!



2026/3/8(日)10:30~14:30 岡山市

おかやま避難移住者交流会

開催場所

ピュアリティまきび 3F『橘』
JR岡山駅より徒歩7分
イオンモール隣
(岡山県岡山市北区下石井2丁目6-41)

参加: 無料

東日本大震災で避難、移住された方 (定員30名/要申込)

当日のながれ (予定)

プログラム①
岡山県から「南海トラフについて」

福島県から「復興状況について」

プログラム②
「こころのケアについて」
一般社団法人TICC 代表理事 大岡 由佳 先生

ランチタイム
お弁当をご用意
交流を兼ねて楽しいひとときを

交流・ブース
午後は避難者同士の交流や、健康チェックなどのブースをご用意

健康チェック
岡山協立病院
こころの相談
大岡 由佳 先生

子どもブース
岡山大学
ボランティアのみさん

アロマケア
大谷見矢子先生
健康相談
岡山大学大学院
公衆衛生学分野 教授
神田秀幸先生

お帰りの際は応援食品をお持ち帰りください

ほっと岡山には、この15年近いあいだ、なかなか会えないけれど、他の避難者の方に会いたい、みんなどうしているか知りたいと、たくさんの声をいただけてきました。しかしながら、日々の暮らしに忙しく、「今年も行けなかった」とお返事いただくこともあります。たくさんの方の顔が浮かびます。

他の避難者の方と会ってみたい、あなたのお話を聞きたいかたもたくさんいらっしゃいます。ぜひ、お誘い合わせの上、ご参加ください。交流会の午後は、テーブルでおしゃべりをしたり、健康やアロマケアなどのブースで好きなようにお過ごしいただけます。

こんなことをやりたい、ブースを出したい、アピールしたいなど、みなさまからのご提案を大・大募集です。また、交流会の準備を一緒にお手伝いくださる方も募集。みなさんと一緒につくる交流会にしたいと思います。みなさんのご参加を、心よりお待ちしております!

「こころのケアについて」講師の紹介

大岡由佳先生 / 武庫川女子大学心理・社会福祉学部准教授、一般社団法人TICC代表理事
ソーシャルワーカーとして、そして福祉の研究者として被害者支援に携わってきました。被害者支援は制度上は改革されてきました。しかし、サポートが必要な人々に適切な関わりが行き届いているとは言えません。その理由の一つに「トラウマ」やその対応の理解が進んでこなかったことがあげられます。本活動が、人がこころのケガを負った時に、互いに思いやることのできる優しい社会づくりの一助になればと願います。(TICC HPより)



2・3月 イベントカレンダー

●…相談日(火・金・第2土)
 ●…ほっと岡山主催・共催等
 ●…他団体イベント、他
 ●…ほっと岡山事務所おやすみ

相談員…●はっとり
 ●司法書士(随時)

*司法書士による法律相談は随時受付けています。
 ほっと岡山事務局まで、お気軽にご連絡ください。

3月は震災関連のイベントが各地で開催されます。ほっと岡山HPのカレンダーへ、随時関連イベントを掲載しますのでよろしければ、チェックください。

ご相談・ご来所希望の方は、どうぞ事前にご連絡ください。お待たせすることなく、お話を伺うことができます。詳細についてはほっと岡山HPをご覧ください。



ほっと岡山HP

相談曜日
 毎週火・金・第2土 10～16時

日	月	火	水	木	金	土
2/1 ●事務所おやすみ ●防災パネル展 @興除公民館(～2/15)	2	3 ●相談員:はっとり	4 ●食糧支援 ●午後開所	5 ●災ネットおかやま会議	6 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	7 ●事務所おやすみ ●防災語ろう会@興除公民館 ●あなたの暮らしに放射性金属がやってくる?
8 ●事務所おやすみ	9	10	11 建国記念の日 ●事務所おやすみ	12	13 ●くるくるお茶会 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	14 ●相談員:はっとり
15 ●事務所おやすみ	16	17 ●相談員:はっとり	18 ●事務所おやすみ	19 ●事務所おやすみ	20 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	21 ●事務所おやすみ ●子どもと暮らしを守るおとなの責務と福島役割【写真展/講演会】
22 ●311ちいさなお話会(ほっと岡山) ●高村美春さん講演会(倉敷市)	23 天皇誕生日 ●事務所おやすみ	24 ●「黒い雨」岡山訴訟	25	26 ●事務所おやすみ	27 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	28 ●事務所おやすみ
3/1 ●事務所おやすみ	2	3 ●相談員:はっとり	4 ●事務所おやすみ	5	6 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	7 ●事務所おやすみ
8 ●おかやま避難移住者交流会 ●事務所おやすみ	9	10 ●相談員:はっとり	11 ●ともしびのになわ ●食料支援 ●キャンドルナイトin津山 ●3.11詩と音楽と伝えたいこと	12 ●「マイブレイスー保養という選択」上映会	13 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	14 ●相談員:はっとり ●3.11から未来へ@陸涼寺 ●3.11フクシマを風化させない!原発稼働反対岡山集会
15 ●事務所おやすみ ●「生きる」@久米南町下弓削よりみちハウス/ゆうあいセンター	16	17 ●相談員:はっとり	18 ●事務所おやすみ	19 ●事務所おやすみ	20 春分の日 ●事務所おやすみ	21 ●事務所おやすみ
22 ●事務所おやすみ	23	24 ●事務所おやすみ	25 ●事務所おやすみ	26 ●事務所おやすみ	27 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	28 ●事務所おやすみ
29 ●事務所おやすみ	30	31 ●相談員:はっとり	4/1	2	3 ●相談員:はっとり ●被災者健診(岡山協立病院)	4 ●事務所おやすみ

お問合せ・お申込み **ほっと岡山** ☎ **0120-566-311** Fax: 086-230-4561 E-mail: hotokayama@gmail.com

ご感想・情報募集! ほっとおたよりNEWSへのご感想やご意見など、いただけると嬉しいです。作っていく励みになります!お名前は匿名でも構いません。また、伝えたい情報や紹介など、いつもでお寄せください!

イベント イベントのご案内

ご参加
 お待ちしております!

●…ほっと岡山主催・共催
 ●…他団体イベント、他等

3/11 キャンドルナイトともしびのになわ @ほっと岡山

白いアロマキャンドルにメッセージをお寄せください。イベント終了後、キャンドルはお持ち帰りいただけます。14:46 黙祷/17:00 キャンドル点灯/20:00 終了
日時: 3/11(水)14:30～20:00
場所: ほっと岡山交流スペース(岡山市北区東古松1-14-24)
参加: どなたでもどうぞ(※お近くのパーキング・公共交通機関等をご利用ください。)

3/11 ふくしまとつながろう ～キャンドルナイト in 津山

ろうそくを灯し、無言のスタンディング。
日時: 3/11(水) 18:00～19:00
場所: 中国銀行津山支店前
主催: 津山親子保養プロジェクト(070-1890-1600 田口)

3/11 3.11朗読と音楽と伝えたいこと Vol.13

岡山出身の直木賞作家・重松清の小説朗読、沖瀨さやからの歌&演奏。
日時: 3/11(水) 14:00～15:30
場所: 新溪園 敬俊堂(倉敷市・大原美術館隣)
参加: 無料(定員80名)申込要
申込み: ohanashi.wa6@gmail.com
問合せ: おはなしのWA♪

3/12 「マイブレイスー保養という選択」上映会

保養とは、生きる権利。福島第一原発事故から14年目の春。瀬戸内市を舞台に、2025年春に親子30名を招いて行われた5泊6日の保養の記録。東京

ドキュメンタリー映画祭2025で準グランプリ・観客賞を受賞。吉田省吾(ギター弾き語り) & 蝦名宇摩(津軽三味線)のミニライブも。
日時: 3/12(木) 19:00～21:00/18:30開場
場所: 天神山文化プラザ1Fホール
参加: 前売り2,000円(当日2,300円)・中学生以下無料
予約・問合せ: 090-496404147(蝦名) uma927ebina@yahoo.co.jp
主催: せとうち交流プロジェクト

3/14 「3.11から未来へ」@陸涼寺

橋民義さん(映画「太陽の蓋」製作者)の講演「フランスと日本 原子力大国のこれからを考える」、若者との対話、蝦名宇摩さんのライブ
日時: 3/14(土) 13:00～15:40
場所: 陸涼寺(岡山市北区中央町10-28)
参加: 大人1,000円、大学生500円、高校生以下無料
主催: 3.11への祈りおかやま実行委員会(tel 080-1805-3808)

3/14 3.11フクシマを風化させない! 原発稼働反対岡山県民集会

日時: 3/14(土) 13:30～17:00
 13:30～15:00映画「311」上映@労働福祉事業会館→16:00～スタンディング@柳川交差点4隅
主催: さよなら原発1000万人アクションin岡山実行委員会
問合せ: 086-239-8400(古林)

2/13(金) くるくるお茶会

避難・移住を経験した方のお茶会です。初めましての方も、お久しぶりの方もどうぞ。
 何時からのご参加でもOK。よかつたらお気軽にお集まりください。
日時: 2/13(金) 11:00～15:00
 ●ご参加希望の方はお申し込みください
場所: ほっと岡山交流スペース
参加: 無料/各10名程度

3月は
 おやすみです

岡山から戦争責任を問いつけよう!!
「黒い雨」岡山訴訟 第4回口頭弁論
傍聴のお願い
 2026年
2月24日(火) 11:30～
岡山地方裁判所
10:50にお集まりください。
入廷前進行を行います。
 ※口頭弁論後、岡山弁護士会館で報告集会を開催します。
 「黒い雨」岡山訴訟を支援する会
 岡山市北区下伊場西町1-53 岡山県民会館5F 岡山県民会館内

「黒い雨」訴訟は、広島への原爆投下直後に降った放射性物質を含む「黒い雨」を浴び、健康被害を訴えながらも国の被爆者援護対象区域外として健康手帳を却下された住民らが起こした訴訟です。2021年広島高裁で原告全員の被爆者認定が確定、国は認定基準を拡大する新たな方針を発表しましたが、認定からこぼれ落ちるケースもでてきます。岡山でもその訴訟があり、内部被ばくを問う重要な裁判だと考えています。どうぞ注視してください。

ユニオカシネマ 2026年3月15日上映
生きる
 小さないのちが通した
 伝えなくては行けないこと
 忘れてはいけないこと
みんなで考える映画上映会
 ◎上映作品 『生きる 大川小学校 津波裁判を聞いた人達』
 ◎日時 2026年3月15日(日)
 ①10時～ 久米南町下弓削よりみちハウス
 ②15時～ きらめきプラザ2階(岡山市)
 ◎参加無料
 ◎申込方法 QRコード、メール、お電話にて岡山ユニセフ協会(086)227-1889 okayamaunicef@gmail.com

2025年度被災者健診のお知らせ
 ●岡山協立病院/毎週金曜日(祝日・年末年始を除く)
受付時間: 10:00 **申込 電話:** 0570-007-845(健診センター直通)
定員: 1日 3～5人、**予約受付:** 月～金 8:30～16:00 **場所:** 岡山協立病院(岡山市中区赤坂本町8-10) **健診の対象:** 東日本から原発事故をうけて岡山県内へ避難している4歳以上の方/他院も含めて前回に健診を受けてから1年以上たっている方
費用: 5千円住民税非課税世帯の方は無料(健診当日に所得証明書をご持参ください) / 4歳～中学生: 3,750円 他費用設定あり

お問合せ・お申込み **ほっと岡山** ☎ **0120-566-311** Fax: 086-230-4561 E-mail: hotokayama@gmail.com